

2023年8月2日

2023年度 燧灘カタクチイワシ卵稚仔調査 (第8回 8月上旬分)

香川県水産試験場 環境資源部門 (植田)
TEL 087-843-6511/ FAX 087-841-8133

○カタクチイワシ卵の出現状況

卵の出現数は前年及び平年より少なかった。

前年	2022年8月2日	(7点の平均)	34.4 個/m ³
前回	2023年7月19日	(7点の平均)	10.0 個/m ³
今回	2023年8月2日	(7点の平均)	16.8 個/m ³
※8月上旬の平年値			26.9 個/m ³

○カタクチイワシ仔魚の出現状況

仔魚の出現数は前年及び平年より少なかった。

前年	2022年8月2日	(7点の平均)	9.3 尾/m ³
前回	2023年7月19日	(7点の平均)	1.2 尾/m ³
今回	2023年8月2日	(7点の平均)	2.9 尾/m ³
※8月上旬の平年値			12.2 尾/m ³

○プランクトン調査

H4～H6の3定点では、夜光虫が優占し、それ以外の定点では、エボシミジンコが優占した。

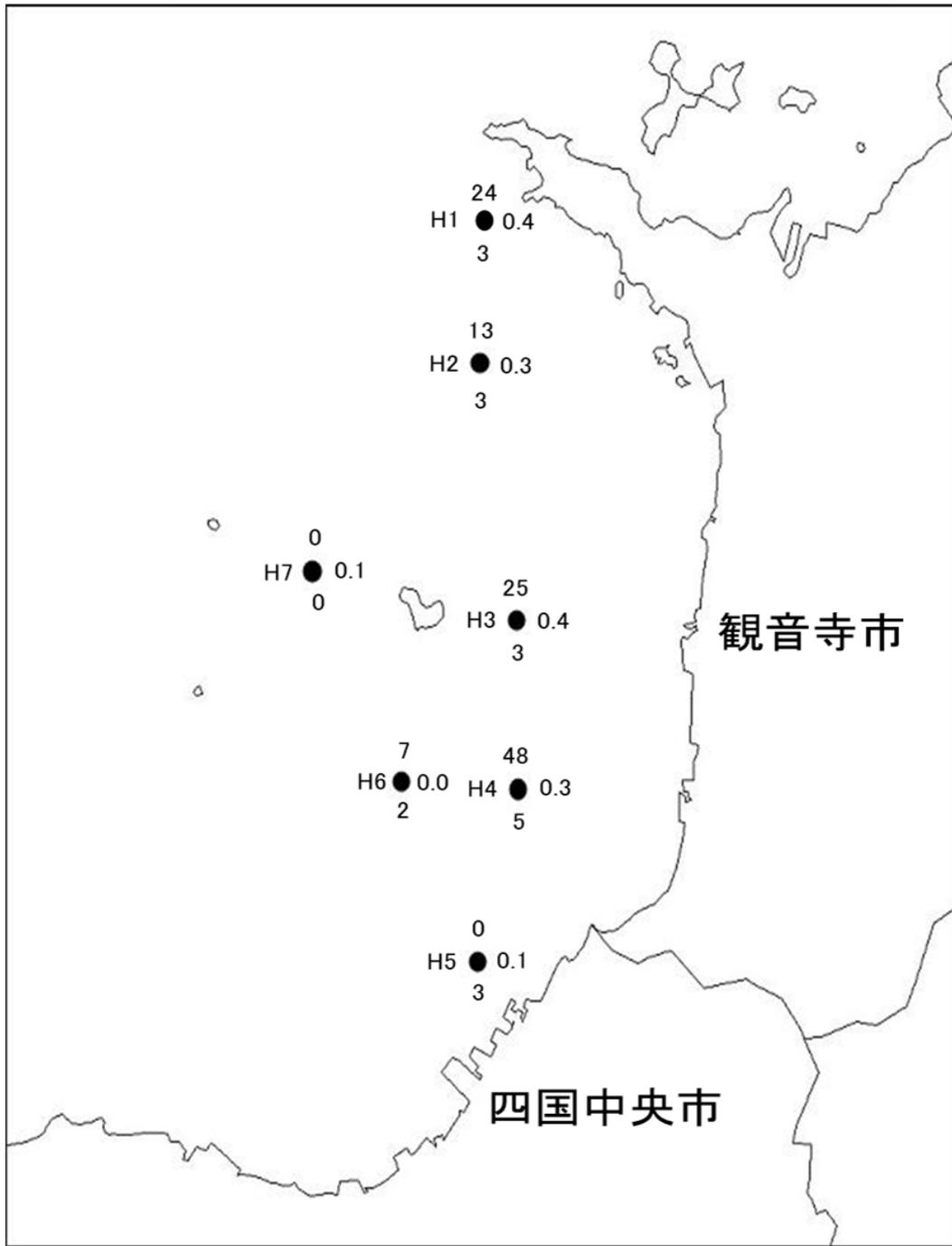
カタクチイワシの餌となるカイアシ類量は、前年より多く、平年より少なかった。

○カブトクラゲ調査

カブトクラゲは前年と同程度であった。

次回の調査は8月23日(水)に実施予定

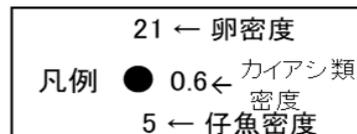
カタクチイワシ卵稚仔採集状況(2023/8/2)

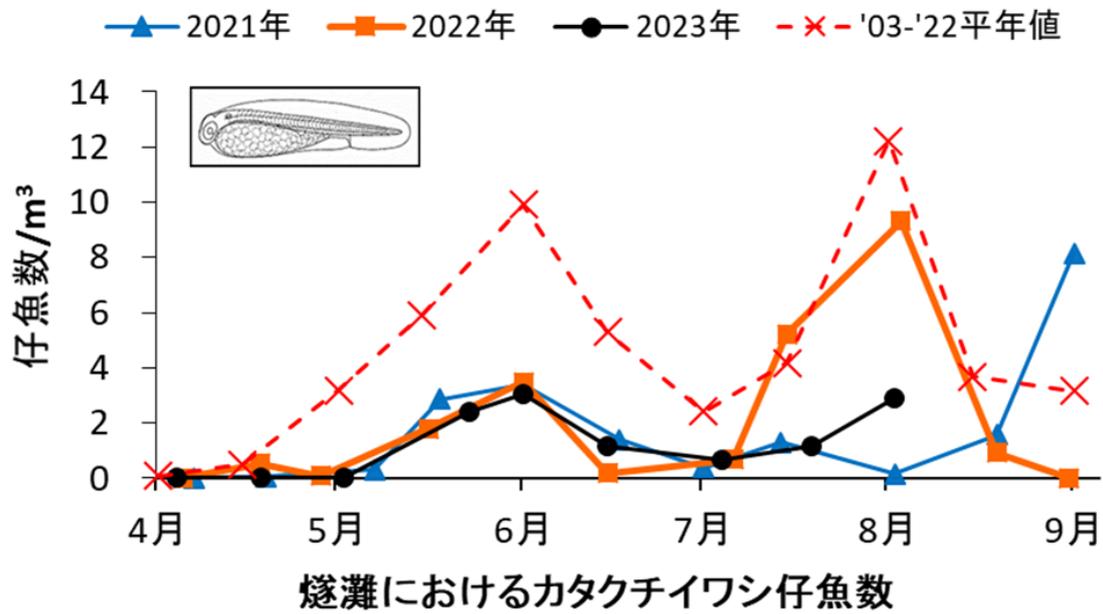
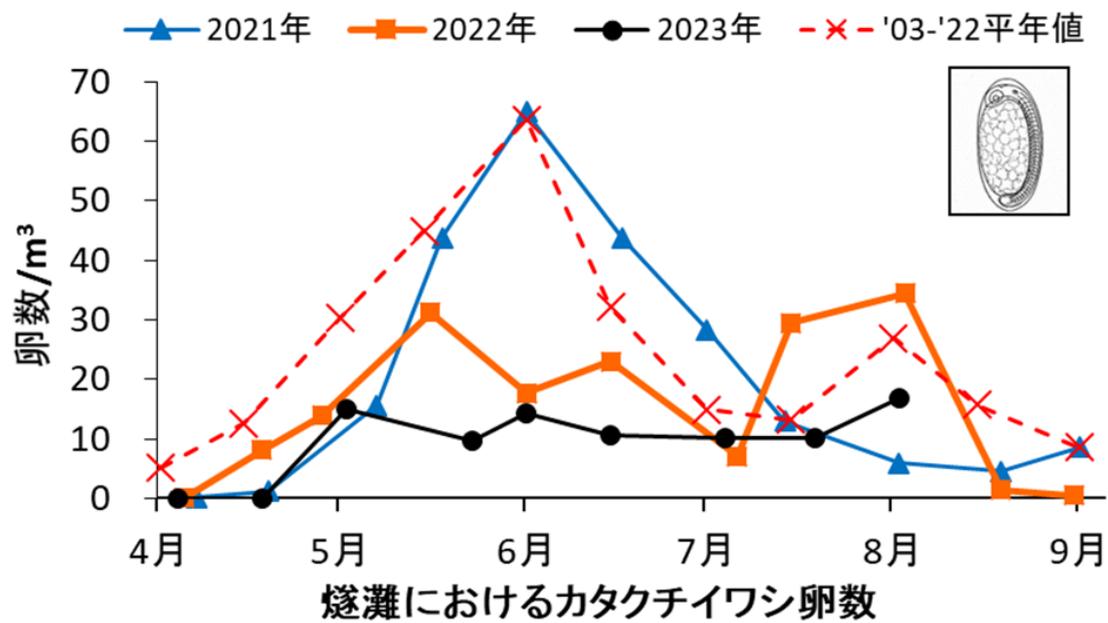


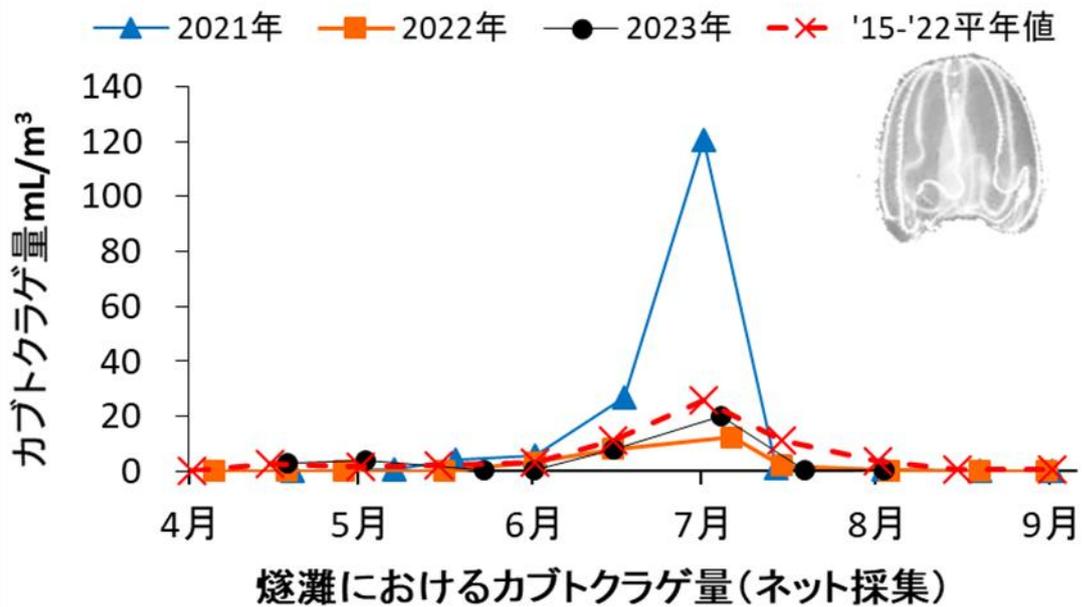
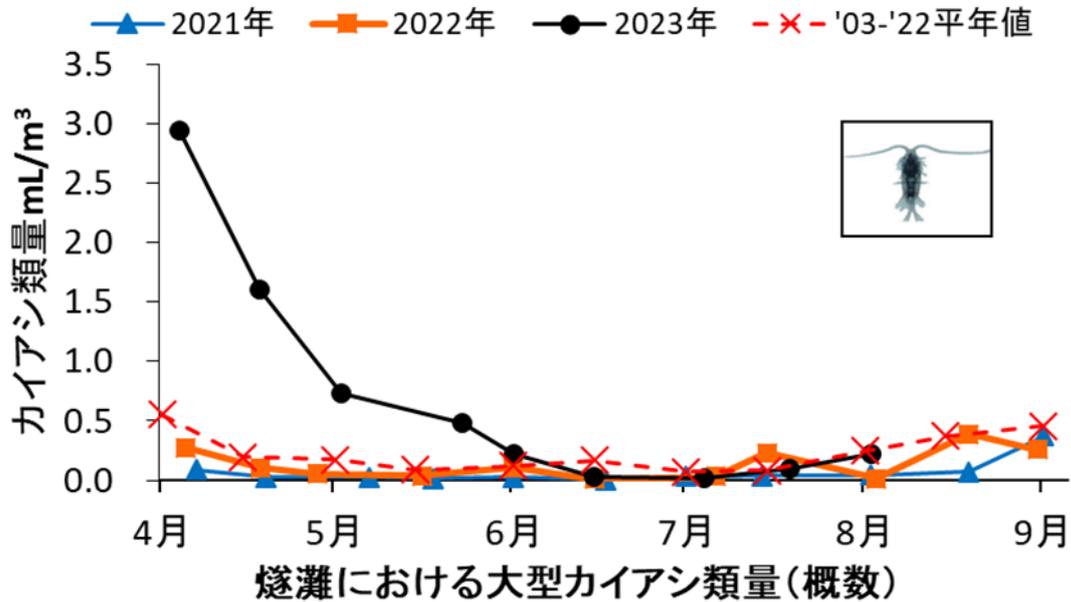
●の上側がカタクチイワシ卵密度(卵数/m³)を,
下側がカタクチイワシ仔魚密度(仔魚数/m³)を,
右側がカイアシ類密度(カイアシ類量ml/m³)を示す。

※カイアシ類量は、プランクトン採集量(0.335mm以上)に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出した概算値。

※卵稚仔数は小数点以下第一位を四捨五入した値。







※カイアシ類量は、プランクトン採集量（沈殿量）に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出しています。餌料環境の目安としてご参照ください。
 ※カブトクラゲは、丸特Bネットによる全定点の平均採集量。
 ※この報告の情報により不利益等が発生した場合において、水産試験場は何ら責任は負いません。

2023 年度燧灘カタクチイワシ卵稚仔調査(8回目)

調査日: 2023/8/2

S T	曳網水深 (m)	表層水温 (℃)	カタクチ卵	マイワシ卵	その他卵	カタクチ仔魚	マイワシ仔魚	その他稚仔
H1	20	29.4	112	0	7	16	0	17
H2	20	29.4	53	0	0	13	0	2
H3	20	30.0	98	0	1	13	0	0
H4	20	30.1	160	0	1	17	0	9
H5	20	30.2	0	0	4	8	0	5
H6	20	29.9	25	0	0	8	0	1
H7	20	29.2	2	0	0	0	0	0
平均		29.7	64	0	2	11	0	5

※卵稚仔数は採集数を示す。